

# 学習の森 中ノ沢溪谷森林公園 報告 ver 62

R5-kiri hajimete hanao musubu ver62 R05.07.22

暑さが厳しさを増してくるようです。

「大暑 初候 桐始結花(きりはじめてはなをむすぶ)桐の花が(来年の)蕾をつける」

七十二候 7月23日では桐の花が(来年の)蕾をつけるとあります。

中ノ沢溪谷森林公園にも桐の樹がありますので、次回訪問の折にはじっくりと観察したいと思います。今日の報告は、この7月22日(土)早朝に訪問撮影した樹木を中心に編集させていただきます。

7月22日(土)早朝観察した樹木を紹介します

三階滝沢川対岸(右岸)のヒトツバカエデの丸葉の上に上向きに見せる翼果が少し大きくなってきたのを観察しながら、切込みの入った床止め工の上を対岸に渡り今日の観察目的のキハダ(雌樹)を見ました。

カップ広場上段の樹木(シナノキ)はもう花が終わっていました。

## 1 樹木キハダについて

よく見ると

キハダの緑実が

大きくなって

きたのがわかります

キハダ 雌樹 大木



m DSC\_4077 の 2 よく見るとキハダの実が大きく生っています R05.07.22AM0539 N.jpg



m DSC\_3439 キハダ雌樹全景 R05.07.22AM0543 S.jpg

## 1の2 樹木キハダの説明

<b>学名</b> キハダ 黄膚 ミカン科キハダ属 学名 <i>Phellodendron amurense</i> 属名 <i>Phellodendron</i> はギリシャ語の「phellos（コルク）+dendron（樹木）」、材に厚い樹皮がつくことから。 種小名 <i>amurense</i> は「アムール地方の」という意味。	<b>簡易説明</b> ミカン科キハダ属 落葉高木 雌雄別株 高 20m 樹皮：灰黒色 or 黒褐色 縦長溝 若枝赤褐色～黄褐色 無毛縦長皮目 内樹皮鮮黄色 葉：対生 長 20～40cm 奇数羽状複葉 小葉 2～6 対 卵状長楕円形 先端尾状鋭尖 基部円形広楔形 縁浅鈍鋸齒 花：枝先円錐花序出 小黃綠色花多数付 花弁 5 個 長 4mm 長楕円形 内面毛生 花期 5～7 月 果実：核果 直径 1cm 球形 9～10 月黒熟 冬芽：葉柄内芽 冬芽葉柄基部に包 秋葉落現 長 2～4cm 半球形 枝先端仮頂芽 2 個向合付 葉痕大、冬芽を取囲 側芽対生
--	--

## 2 クサギ

そういえば、もうそろそろクサギの花が咲く頃でした。

クサギの花は  
ピンク色に染まった  
時が色気もあり  
とても素敵なのですが  
もう少し時間が  
かかりそうです



m DSC\_4103 クサギ花 開花前 R05.07.22AM0632 N.jpg

### 今回の撮影について

今回写真は、令和5年7月22日（土）の森林公園の樹木を編集しました。

R05.07.24 記録 up